じんけんコラム(1月)

じんけんコラム ホッと♡スペース

ひとにやさしい、じぶんにやさしい
あたたかい話題をとどけます！

「日本被団協」にノーベル平和賞

「若い世代への継承を願いつつ、一層頑張ることを誓う」……ノーベル平和賞の受賞決定を受けた日本原水爆被害者団体協議会（日本被団協）が公表した声明です。

ノルウェー・ノーベル委員会のフリドネス委員長は、「核兵器のない世界実現を目指して努力し、核兵器は二度と使われてはならないのだと目撃者の証言から示したこと」を授賞理由としており、「核のタブー」を形づくる上で、被爆者の証言は重要な役割を果たしてきました。

しかし、世界に目を向けると、被爆者が築き上げてきた核のタブーが脅かされる事態が起きているのも事実です。

７０年近く日本被団協が伝えてきた被爆者の方々の苦しみ、痛み、そして、願い。

身を削って残してくださったものを私たちがどういうふうに受け止めて、どうつないでいくのか。平和な未来の実現に向けて、今を生きる私たちに、まさに問われているのではないでしょうか。